

中学三年の一年間、たくさんの経験をしました。あの火災の時のことは忘れることのできない経験です。

来年三月の高校入試も間近、今まで経験してきたことを土台に、自分の目標を達成するように努力していきたいと思えます。



白濱小 濱田 一江

小学校生活最後の大運動会、わたしは、有志マラソンに出場した。もう集合した時から胸がドキドキして落ちついていられない。

いよいよスタートだ。わたしの心ぞうは、ドツキン、ドツキンとあっというまに速まった。わたしには人に話しかける余ゆうはなかった。

「今日こそ白いテープを切るぞ。」ただそれだけだった。最初は先頭の集団の中に入るだけで目標だった。先頭集団のスピードは想像したより速い。もう息苦しくてたまらない。わたしの頭の中にはいろいろなことがうかんできた。

「このままだときつと続かないかも知れない。もうあきらめようか。喜ぶ

お母さんの顔も白いテープもどうでもよくなってきた。

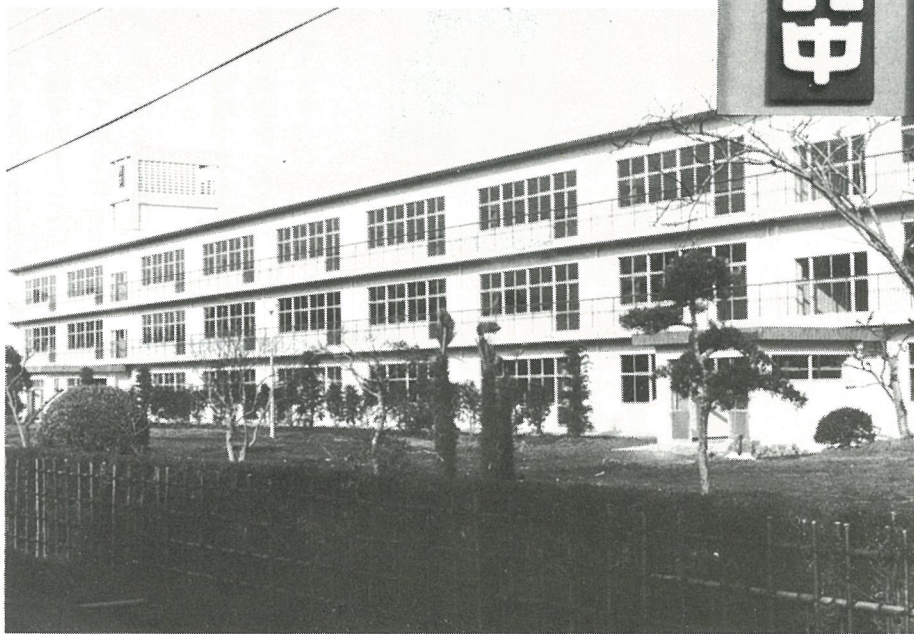
長い長い時間がたったような気がする。気がつくくと自分は先頭二人の中に入っていた。グラウンドは運動会の歓声でいっぱいだった。「さあラストスパートだ。」最後の力をふりしぼって走った。やつと白いテープが遠くに見えてきた。

あの白いテープが胸元にふれた。「ヤッター」。だれも切らないうまっ白なテープ、足がいたかったことも、苦しかったこともすっかり忘れた……。本当に本当にうれしかった。

この有志マラソンこそ六年間最後の思い出をつくった。そして、胸のおく深くいつまでも残っているにちがいない。

光中化粧新たに…… 11月より本校舎で授業

総事業費	3億460万2千円
内訳 本体工事	2億5千480万円
附帯工事	980万円
設計管理委託料	1,009万8千円
備品その他	2,990万4千円



化粧新たに周囲の緑に映える本校舎

三月からはじまった航空機騒音の防音改造工事の検査も十一月八日に終わり、子供たちは明るい笑顔で翌十一月九日、本校舎へ引越をしました。

化粧新たな校舎の中で、光中の校章がひとときわきわだつて見えます。

子供たちは新しい備品の整った教室で力いっぱいがんばることでしよう。

子供たちに一言、本校舎に入

- ◎ 子供の感想は……
- ◎ いろんなことがあったがよかった。これから勉強をがんばってやらなくて……。
- ◎ やつぱり、本校舎のいごこちはいいよ。
- ◎ きれいになってとてもうれいす。
- ◎ 中身もがんばらなくては、フアイト満々です。
- ◎ 早く校舎ができてよかった。

母と子の料理教室



調理実習する母と子

十月二十四日(日)、公民館の調理室で、子どもの心と体の健康づくりを目的として「母と子の料理教室」が開かれました。

会場では食生活改善推進員の皆さんとお母さんと子供が一緒になって、オムライスと牛乳くずもちの二品を作りました。

日曜日のひととき、親子で腕をふるって作っている姿は、とてもほのぼのとした暖かさでいっぱいでした。

また、調理実習と合わせて簡単にできる体操、豆はこびゲームも行われました。